

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 7

2021年10月15日発行



10月の聖句

『見よ、兄弟が共に座っている。なんという恵み、なんという喜び』

10月5日(火) 平日にもかかわらず応援に駆けつけて下さり、ありがとうございました。
「子どもの今は今しかない」ので、今の輝く姿を見て頂けて、職員一同、本当に嬉しかったです。

しろくまちゃんこぐまちゃん組

開会式の時からドキドキしているのかな…大丈夫かな…と心配していたのですが
観覧席の方を見て、笑顔でお父さんやお母さんに全が手をふっている子どもたち！

思わず笑ってしまいました(笑)

泣いて会場に来たお友だちもいきましたが、かけっこ前に涙もとまり、
自分の足でゴールする事ができました。笑顔で走り、楽しそうに参加してくれていたのが
とてもうれしかったです。(さおり先生)



最初、泣いていたお友達も、リズムの時には泣き止み、(しろくまちゃんとこぐまちゃんの
お面とポンポンを付けて、みんな一緒に歩いて入場することができました。

目の前にはお父さんお母さん、周りには沢山のお客さんがいる中で、あの場所に立って
いるだけもすごいことで、とても喜んでいました。そして『おしゃりフリフリ』の曲が流れると
いつも通りの表情で楽しんでいる姿が見られました。楽しい気持ちが体から溢れ出ていて
周りの人達まで樂しませてくれる個性豊かな表現力にとても感動しました。

また、温かく見守って頂いた保護者の皆様にも感謝の気持ちでいっぱいです。

保護者の皆さんから

ありがとうございます。(えみこ先生)

(しろくまチーム
なつこ先生、みゆき先生)

普段写真でしか見ることができない子どもの様子を今回初めて実際に見ることができ、とても嬉しく、
お友達や先生とこんな風に関わって過ごしているんだなあ、頑張っているなあ～我慢してたなあ～緊張し
てる～成長したな～などいろいろなことを思いながら見ることができました。

我が子だけでなく、お友達や年少さんたちを見ていても、頑張ってるなあ～来年うちの子はあんな風に
できるようになっているのか～と感動して終始ボロボロ涙がこぼれてしまいました。感謝しかありません。
大変なご時世の中、準備開催していただき本当にありがとうございました。

当日はいつもより緊張気味なくぐらさんでしたか。

ぐりとぐら組

ひとたび運動会が始まると「緊張」を「意欲」に変えて、
張り切ってかけっこリズムも発表することが出来たと思います。

かけっこ練習でショートカットしたり、転んでしまったりとアクシデントがありましたが、

本番はバツチリダメみんなゴールを目指して一生懸命走ってくれました！

リズムもお家の人が見てくれていることを力に変えて、る様子で、

家族に向けて堂々と踊る子、お友達と顔を見合わせながら楽しく踊る子、

サビになるとますます元気いっぽい踊る子…その子たちの今一番出来ることを

発表してくれ、子ども達の全身から「楽しい」があふれていたと思います。こ

ニコニコ笑顔がかわいいかったです。♡

翌日もホールで曲がかかる、自信たっぷりに踊る子もいて、リズムの楽しさや
表現することの楽しさを経験できたのかな?と思います。(えりか先生)



初めての運動会ということで「お父さんやお母さんと一緒に今まで離離れられてるかな~?」と
心配していましたが、(ほとんどの子がいつも通りのニコニコ笑顔で「おはよう!!」と
言ってくれたので、先生達はみんなびっくり)!!

開会式間近になると少し緊張していましたが、まずは顔のマッサージから
始めました。マッサージ中は変な顔になりますので、みんな「クスクス…」笑い出し、
終わる頃には緊張も飛んでいったようです。

かけっこもリズム「宇宙に宇宙も今までで一番上手で涙をこらえるのが大変でした。」
とってもかっこよかったです。最後の『ぼよよん行進曲』では、お父さんやお母さんに
「高い高い」や抱っこしてもらうと、甘えん坊のみんなに変身してしまいました。

心から安堵した表情を見るとかわいいですね」と同時に「かわいがんばれ」と
保護者の皆さんから

子ども達の元気張りにまた泣きそうになってしまった。(あべ先生)

○入園から約半年、子供の成長を見る事ができ、とても良い一日になりました。競技だけではなく、整
列して待っている姿やお友達と仲良くおしゃべりしている姿、先生たちとの信頼関係等、いろいろな姿
を見ることができました。約1時間という短い時間でしたが充実した運動会でした。

○延期の目安など、コロナの感染状況によりどうしていくのかを示して下さったのは分かりやすく良かったです。運動会の練習も楽しくて仕方がない様子でした。カレンダーに印をつけると「あと3回寝たら
~」と毎日カウントダウンをしていました。子どもに運動会の経験をさせてくれたことに感謝します。

○何度も見ても、何人目でも感動しますね。今年も素晴らしい運動会をありがとうございました。

こんとあき組

集合の際には、少く寂しくなっていたお友達がいましたが、いざ運動会が始まると元気いっぱいの姿を見せてくれました。

かけっこでは、やる気が爆発して、フライングをするグループもあるくらいハーツでみんな走っていました。

よさこいは、毎回毎回行うたびに上手に踊っていました。当日は今まで一番素敵な踊りを披露してくれました。最後の練習もとても上手で、100点満点だったので、本番は100点の出来を、笑顔いっぱいを目指していました。もちろん100点以上の踊りでした。

お家の人に幼稚園にこまかに来てもらえた～中、運動会ではお家の人が来てくれて子ども達もとっても喜んでいました。たくさんの子がお家の人に手を振り笑顔を見せていました。年少さんから年中さんになり、成長した姿を職員やお家の皆さんに感じてもらえた時間にすことう思います。（ゆかり先生）



始めは少し緊張した様子でしたが、徐々に緊張がほぐれ笑顔が多くなっていく様子が見られました。

- 開会式…代表のお友だちのハキハキと元気に挨拶する姿に感動しました。
- よさこい…掛け声、最後のポーズがバッチャリ決まってからこよよかったです。何よりも楽しんでくれたことが嬉しかったです。
- リレー…勝ち負け関係なく最後まで「がんばれー！」と応援している姿に感動しました。

どの競技も練習を一生懸命に、そして楽しめたから頑張ってくれていた
こんとあきさん。本当に1番上手でした！！（みゆ先生）

（こんあきチーム・ちえ先生）

保護者の皆さんから

○転んでも立ち上がって走りだしたり、赤ちゃんの時から見知っている子が友達と関わっていたり、自分の子以外で感動していました。○普段の姿がなかなか見れないで、機敏に動いてのびのびとした行動をしている我が子を見て涙が出ました。とっても嬉しい一日になりました。平日でしたが事前に日程が決まっていたので、全く違和感なく困った部分がなかったと感じました。時間差や感染対策もバッチャリだったと思います。○お友達とのやり、目標に向かって一生懸命頑張ってる姿にとても成長を感じました。一つ一つの行事が子どもたちにとって大きな成長、大切な経験となっていますので工夫を凝らして様々な取り組みをして下さることに感謝しています。

エルマーとりゅう組

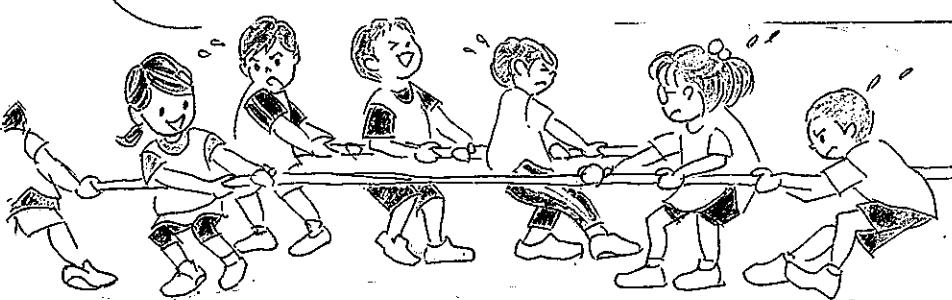
沢山みんなで練習してきた運動会！本番では真剣にみんなが取り組み、熱い戦いになる場面もあれば、思わず笑顔になてしまう程面白い子ども達の姿があり、とても良い運動会になったなと思いました。

運動会本番では、子ども達も緊張はあるとは思いますが、「このしみたたた！」「このしみすぎてねむれなかた！」と笑顔でホールへ来たみんなを見てホッとしました。

どの競技でもさすが本番！みんなからやる気が満ちあふれていて本当にこの日を無事に迎えられて良かったです。

そして、お友だちの事を応援したり、負けたけど、勝ったチームにもかってはくしゃする事できる年長さんの心が素敵でした。

太田 朱音



*バルーンへたくさん練習を重ねたバルーン!! 本番でも合言葉の「スマイル」を忘れずみんなで息を合わせ様々な技に挑戦しました。見せ場の一つでもある移動相手のクラスの様子を確認し合い、曲を聞きながら時間内に移動・整列と大成功。子ども達は最後まで楽しそうな表情、お父さんお母さんからたくさん拍手をもらい、大満足した様子でした。

*綱取りへ整列前から「絶対に勝つぞ」という声が聞こえてくる程燃えていました。作戦タイムでは、みんなで意見を出し合ひ（保育時間でも作戦を立てるお友達がいました。）チームが一一致団結していました。笛の合図でスタートすると自分の綱を引っ張り終えると違う綱引きの手伝いに走る。考えながら、周りの状況を見ながら真剣な表情の年長組とてもかっこよかったです。

*運動会翌日もクラス内には余韻が残り、ミニバルーンと手首の飾りを準備。くり返し曲をかけ運動会ごっこをしてるお友達がいました。

保護者の皆さんから

○子どもたちが生き生き輝いていた運動会でした。何より楽しいって感じができる運動会であったことが嬉しいです。子供同士で助け合いができているのが心強いし、我が子も安心できていました。コロナ禍ではありましたが年長さんの成長した姿を見られて大満足です。○子どもたちの普段の様子が見ることができない今、貴重な時間でした。本人も前日から「緊張する~」と言っていました。この体験は宝物です。○心が一つになっているなあと感じました。○子どもたちが張り切って頑張っている姿が素敵でした。形は変わっても、聖十字らしいあたたかな運動会だったと思います。

松本 智

エルマーとりゅう組

エルマーリゅうチーム
(ひろニ先生)
かおり先生



今年度も、コロナの影響で運動会を行うことが出来るかどうかの中での練習を続け当日を迎えるました。

当日は、競技だけでなく応援している時にもしっかり表現してくれた年長さんだったと思います。

特に感動したのは、“綱とり”です。練習では勝っていたクラスが当日負けてしまいかなるかな?と思っていたら、松本先生が結果発表をすると誰からともなく負けたチームの子ども達が、勝ったチームのお友だちに称賛の拍手を送っていたことです。

そして、どの種目も練習以上の力をみんなが出し切れ、一人一人の表情が自信に満ち溢れていた事、みんなで力を合わせて運動会を作り上げ、心が一つになっている姿を見ることが出来たことです。

運動会がいつ中止になるかわからない状況の中でしたが、今まで我慢してきたことを晴らすかのように、最初から最後まで笑顔で楽しく運動会に参加している年長の姿をみていると「心が大きく成長した運動会」だったなーと目頭が熱くなりました。

保護者の皆様、当日の応援本当にありがとうございました。

小野 佳代子



行事は誰のために
2016年度に園庭の環境を変える話し合いが始まった時、園庭に山を作る
と運動会の練習ができなくなるけどどうしよう、という問題がありました。「1年に1度の行事のために、広いグラウンドを大事にするか、毎日の遊びを大事にするか」の2択から、先生方が選んだのが今の姿です。同時に「行事は子供のため」で、「見せる出来栄えを求めて叱責したり、練習を必要以上に繰り返させたり、日常の遊びを大幅に減らしたりしない」と確認しました。「楽しい!」と、どの子も心が開き、体が開き、頑張れる行事でありたいと思います。

✿ 今回の運動会アンケート、たくさんの声をお寄せ下さりありがとうございました。

その中に、今年、幼稚園最後の運動会を無事に終えた年長さんの大和なつみちゃんのお母さんからとても嬉しい声をいただき、先生方も感動で胸がいっぱいになりました。

皆さんにも知っていただきたくて、「そらのとり」に載せることをお願いしました。

なつみちゃんのことをよく知らない方にも知って頂けるような文章も加えてもらいましたので、これから半年、この聖十字で過ごすみんなが、また一步深く、仲良くなってくれたら嬉しいです。



夏実は21番目の染色体を通常2本のところ3本持って生まれてきました。ダウン症候群です。一言でダウン症といっても個人差があり、人によって合併症も違いますが、特徴の一つに低緊張があります。低緊張の人は体を支えるための筋肉の張りが弱く、思うように体の動きをコントロールすることができません。不安定になる姿勢をなんとかまっすぐに保とうとするために力を入れるので、疲れやすいと言われています。また、首の頸椎が弱い子が多く、でんぐり返しは禁止されています。足首も弱く、夏実も最近まで足首をしっかりと支えてくれるハイカットスニーカーを履いていました。まだ言葉を話すことができないので、手のサインを使ってコミュニケーションをとっています。

みんなと同じことができないこともありますが、最後の運動会で頑張れたこと、感謝したいことを書きたいと思います。まず、夏実が徒競走もりレーも自分一人で走りきったことに感謝、感激です!帰ってきてからも、数日経った今も、何度も運動会の話をしてきます。いつも満面の笑みです。自分でやりきった!ということが、大きな自信に繋がったようです。よほど嬉しかったのでしょうか、今でも家で弟と運動会ごっこをして走っています。夏実が一人で頑張って走れるように、と、先生たちが作ってくださったスタンプやシールを貼るカードでやる気を出したそうで、今も嬉しそうにカードを見せてくれます。やり方を工夫することで自信を持たせ、やる気を引き出すことができる事を私も学ばせてもらいました。子どもたちが最大限に輝けるように、力を発揮できるように、先生たちはいつも一人ひとりをしっかりと見て一生懸命考えてくださっているのだなと感じました。夏実はうまくできない経験が増えてくると、悲しい顔をします。不安なのか自信がないのか、走ること以外にも一步前に踏み出せない事が時々ありますが、運動会での自信をもとに「私はやれる!」と前向きな気持ちを少し持てるようになった気がします。

また、閉会のことばの代表に選んで下さりありがとうございます。喋ることができない子を閉会のことばに選ぶなんて、日本中探しても聖十字だけだと思います。夏実を、ただ単に喋れない子、とみなすのではなく、一緒にやってみよう!と前向きに考えてくださいり、感謝の気持ちでいっぱいです。言葉が話せなくても、思っていることや感じていることはたくさんあります。お友だちと一緒に「これから運動会の閉会式を始めます」と一生懸命口を動かしている姿を見て、夏実もみんなと同じ気持ちで言っているのだなと思いました。

子どもたちの心に寄り添ってくれる先生たち、分け隔てなく接してくれていつもそばで応援してくれるお友だち。聖十字幼稚園に通うことができてよかった!と心の底から思っています。ありがとうございました。

大和 佳奈

